

報第 6 号

## 一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況の報告について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況について、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和元年 9 月 2 日提出

下呂市長      服   部   秀   洋

平成 30 年度

# 事業報告書及び収支決算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

## 平成 30 年度 一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業報告

### 1. 下呂交流会館指定管理事業

平成 30 年度は、6 月 29 日にゲリラ豪雨により建物への浸水、7 月 8 日には、下呂市を襲った豪雨災害により自主事業の中止を余儀なくされました。このような自然災害や施設の不具合のために発生した突発的な事故への対応に追われることになりました。

利用については恒例となっている大会や合宿等が例年通りに開催されました。大会は「いで湯卓球大会」や「下呂温泉卓球交流会」、「GERO Jr CUP バスケットボール大会」、「県ジュニアバスケットボール選手権大会」、年末の「バスケットボール温アリーナカップ 2018」等が、また合宿では、卓球交流研修会、県内強豪高校のバスケットボール合宿をはじめ、岐阜県、愛知県のマーチング・バンド、吹奏楽、合唱の強豪高校、大学の合宿等が多くの宿泊を伴って開催されました。利用者が安心・快適に大会や練習に打ち込める環境に配慮をしながら、何年・何十年経った後にも、「また下呂へ行きたい」と思ってもらえることを願っての接客を心掛けています。

自主事業では、鑑賞型として演歌、ポップス、ピアノ、映画の各 1 公演、アクティブ・サポーターズとの協働で「シナジーナイト」の 4 公演を実施しました。

あいにく、7 月 8 日に予定していた「八神純子ライブ」が豪雨災害のため中止となってしまいました。公演中止は会館としても経験が無かったことで、振替公演の検討やチケットの払い戻し等の検討、再告知の準備等で多大な時間とエネルギーを費やすことになりました。幸い出演者側との交渉により 8 月 19 日という比較的早い時期に振替公演を開催することができました。映画は市民から提案をいただいた「終わった人」を上映しました、特筆すべきはその提案者からチケット販売について多大な協力をいただいたこと、また主演の舘ひろしさんと懇意にされていることから急きょ舞台挨拶が実現したことです。刻々と変わる状況に柔軟に対応しながらこの企画をベストな形で実現できたことで多くの市民に喜んでいただき、3 回上映の合計が 1,850 人という予想をはるかに超える人に来場いただきました。普及啓発型ではクラシック（ピアノ・トリオ）を会館での公演の他に小坂地区への出向いての公演、そして学校等 3 ヶ所へのアウトリーチを行いました。また、「喜び実感！感動体感！みんな楽しい交流会館」と題して子どもから大人まで楽しめる内容の 5 公演を日曜日の午後に実施しました。回を重ねるごとに来場者が増えていき、今後の子ども企画の指針となる手ごたえを得ました。事前勉強と都市部での公演の鑑賞をセットにした「大人のためのワークショップ“ 井戸端会議”」は 3 年目となり、ジャズライブ、ミュージカル 2 回、歌舞伎、ピアノ、オーケストラの合計 6 回を実施しました。これらの企画は市民の皆さんが心待ちにする事業として定着してきています。この地域において芸術・文化の水先案内人となるべき我々からの提案が受け入れられていると感じます。地域貢献型としては、市民協働事業で市民参加型の「ハートビート下呂」、「オープンマイク・カフェ」、ピア

ノ体験「タッチ・スタインウェイ」を開催しました。

平成 30 年度は数千人以上の大規模なコンベンションがなかったことで利用者数は減少しました。また、7 月の豪雨災害の期間には何日間も不安定な状況が続き、500 人以上のキャンセルが発生してしまいました。平成 30 年度の利用者数は約 65,800 人で対前年 13,600 人の減少となりました。利用者のうちの宿泊者数は約 9,100 人で、対前年約 2,680 人の減少となりました。

## **2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）**

基本財産運用収入によって実施するふるさと文化振興事業は、文化に関する研究会、講演会として「歴史探訪 X V」と、「ふるさと講座」を開催しました。「歴史探訪 X V」では萩原地区を探訪。「ふるさと講座」では「伊能忠敬 下呂測量来訪」と題した講座を開催しました。また、地域文化の発展のため市民の主体的な芸術、文化活動 4 件に対して「ふるさと文化振興助成金」の交付を行いました。

平成 30 年度 理事会・評議員会 議決事項等

	提出日	議決日	内 容
監 査	5 月 10 日	5 月 10 日	・ 決算監査（平成 29 年度事業報告書及び収支決算ほか）
第 1 回 理事会	5 月 11 日	5 月 11 日	・ 平成 29 年度 事業報告及び収支決算報告の承認について ・ 平成 29 年度 公益目的支出計画実施報告書の承認について ・ 平成 30 年度 定時評議員会の開催について ・ 平成 30 年度 ふるさと文化振興助成金の交付審査について ・ 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
第 1 回 評議員会	5 月 28 日	5 月 28 日	・ 平成 29 年度 正味財産増減計算書及び貸借対照表並びにこれらの 付属明細書の承認について ・ 理事の選任について
第 2 回 理事会	5 月 28 日	5 月 28 日	・ 代表理事の選任について ・ 業務執行理事の選任について
第 3 回 理事会	10 月 25 日	10 月 25 日	・ ふるさと文化振興助成金の交付審査について ・ 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
第 4 回 理事会	12 月 12 日	12 月 12 日	・ 平成 30 年度 第 1 次補正予算（案）について ・ 平成 30 年度 第 2 回評議員会の開催について
第 2 回 評議員会	12 月 20 日	12 月 25 日 書面議決	・ 平成 30 年度 第 1 次補正予算（案）について
第 5 回 理事会	3 月 12 日	3 月 12 日	・ 平成 30 年度 第 2 次補正予算（案）について ・ 平成 31 年度 事業計画（案）および収支予算（案）について ・ 平成 30 年度 第 3 回評議員会の開催について ・ 契約職員の任用、勤務条件等に関する要綱の一部改正について ・ 下呂交流会館利用料の一部改定について
第 3 回 評議員会	3 月 14 日	3 月 14 日	・ 平成 30 年度 第 2 次補正予算（案）について ・ 平成 31 年度 事業計画（案）および収支予算（案）について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団 評議員、役員名簿

評議員（任期 平成 28 年 5 月 27 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

氏 名	就任年月日	備 考
野村 勝	H24.4.1 就任	重 任
大屋 哲治	H28.5.27 就任	新 任
松山 則樹	H28.5.27 就任	新 任

監事（任期 平成 28 年 5 月 27 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

役 職 名	氏 名	就任年月日	備 考
監 事	川口 太三	H24.5.18 就任	重 任
〃	山中 昌弘	H29.5.29 定時評議員会	新 任

理事（任期 平成 30 年 5 月 28 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

役 職 名	氏 名	就任年月日	備 考
代表理事	二村 文康	H24.4.1 理事就任 H30.5.28 代表理事就任	重 任
業務執行理事	田口 守彦	H26.5.26 理事就任 H26.6.3 業務執行理事就任	重 任
理 事	桂川 国男	H26.3.27 就任	重 任
〃	熊崎 敬子	H24.4.1 就任	重 任
〃	二村 文康	H24.4.1 就任	重 任
〃	萢 富美子	H24.4.1 就任	重 任
〃	住 智治	H26.5.26 就任	重 任
〃	永田 光由	H30.5.28 就任	新 任
代表理事	河原 良昭	H24.5.18 理事就任 H24.5.24 代表理事就任 <u>H30.5.28 退任</u>	退 任

## 平成 30 年度実施事業

### 1. 下呂交流会館指定管理業務

#### (1) 会館の運営に関すること

- ① 責任者ほか必要な人員の配置
- ② 会館の利用申請の受付・許可
- ③ 利用料金の收受
- ④ 舞台設備の管理・操作
- ⑤ 広報・宣伝
- ⑥ 施設内のカフェ、自動販売機設置に関すること

#### (2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行った。

- ① 清掃業務
- ② 建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③ 電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④ 施設・設備保守点検
- ⑤ 特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥ 修繕
- ⑦ 植栽の管理
- ⑧ 駐車場の管理
- ⑨ 備品の管理
- ⑩ 施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行い、開館時間以外の時間帯については、オンラインセキュリティーシステムによる機械警備を行った。

### (3) 事業の企画及び開催に関すること

形 態	事 業 名		実施予定月
鑑賞型	クラシック (ピアノ)	「仲道郁代 ピアノリサイタル」 同時開催「リトル・ピアニスト」	5月6日 5月5日
	演 歌	「山川豊&丘みどり」コンサート	6月24日
	ポップス	「八神純子 LIVE キミの街へ」	8月19日
	市民協働企画 シナジーナイト	「沖縄×アフリカ にぎやかしな宴」	6月8日
		「若林美智子 胡弓の調べ ～風の盆より～」	9月15日
		「百鬼ゆめひな ひとり語り人形芝居」	12月8日
		「木管アンサンブル はなり」	3月9日
	映 画	アクティブ・シネマ・コレクション「終わった人」	11月29日
普及型	クラシック	ひらけ！音楽の扉 ～クラシックパークへようこそ～ 「出張コンサート」小坂小学校 「アウトリーチ」こども園、特別支援学校、小学校	6月10日 6月7日 6月7、8日
	子ども～大人 「喜び実感！ 感動体感！ みんな楽しい 交流会館」	「和楽器カルテット四輝」和楽器	5月20日
		「まゆたま」ジャズ	7月15日
		「かぷりっちょ」ミュージカル	8月26日
		「ピアノカの魔術師」ピアノカ	10月7日
		「サーカスの灯」道化師	11月11日
	大人のための ワークショップ 井戸端会議 2018	クラシック ① 「マリア・ジョアン・ピリス」ピアノ ② 「KEIBUN 第九 2018」オーケストラ、合唱	4月8日 12月15日
		舞台系、ジャズ ① 「ブレナ・ウィテカー・リトル・ビッグ・バンド」 ② 「キス・ミー・ケイト」ミュージカル ③ 「ジャージー・ボーイズ」ミュージカル ④ 「第四十九回 吉例顔見世」歌舞伎	5月24日 7月19日 10月18日 10月23日
地域貢献型 (参加・交流)	市民協働 市民交流	ハートビート下呂 2018 (市民参加交流チャリティーイベント)	9月22日
	市民協働、交流	まめ1ライブ「オープン・マイク・カフェ」	2月24日
	市民参加	タッチ・スタインウェイ 2018 (ピアノ体験)	GW 期間
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年

#### (4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ① 緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ② 災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③ 利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

#### (5) 市民協働

- ① 市民協働による運営を行った。
  - ・アクティブ・サポーターズ  
たくみ隊 事業の企画・運営 もてなし隊 ホールスタッフ
  - ・ピアノ弾き込みボランティア
  - ・ふるさとジュニアサポーター（市内の中学生）
- ② 下呂交流会館運営向上委員会  
会館の利用者代表、行政、観光業代表により構成する下呂交流会館運営向上委員会を開催し、会館のより良い管理・運営を目指す。  
平成30年度は案件が無く、開催しなかった。

#### (6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。  
指定管理移行時期のため市との協議により開催しなかった。

#### (7) 誘致・宣伝・販売促進

- ① 誘致・宣伝
  - ・観光協会等と連携し都市部旅行業者を訪問し合宿、大会等の誘致活動を行った。
- ② チケット販促 市内各地へ出向きイベントの紹介、チケットの販売を行った。

#### (8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行った。

事業名	内 容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	年間
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報番組「アクティブタイム」制作協力、出演	毎月1番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市メールによる情報提供	随時

## 2. ふるさと文化振興事業

### (1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業

#### 講演会、見学会等

#### ふるさと講座

期 日	会場	タイトル	内容	参加人数
3 月 10 日	マルチスタジオ	第 56 回 ふるさと講座 「伊能忠敬 下呂測量来訪」 武川 光雄 氏	伊能忠敬は、50 歳を過ぎてから日本全国を測量して歩き、わが国最初の実測日本地図をつくりあげた。その伊能が文化 11 年(1814) 4 月 13 日、下呂にも測量に訪れた事実が測量日記に綴られている。伊能忠敬の測量方法やエピソード、歴史的意味等を学ぶ講座。	73 人

#### 下呂歴史探訪

期 日	タイトル	内 容	参加人数
11 月 18 日	下呂歴史探訪 X V  ～明治維新期の萩原に何が起こったのか、梅村騒動の現場を歩く～  案内解説：都竹 利一氏 後援：下呂市教育委員会	(訪問場所) 旧萩原庁舎跡 開会式 ① 飛騨街道 萩原宿 ② 梅村騒動の跡地を歩く ③ 諏訪城跡 ④ 萩原古地図 ⑤ 羽根開墾功績碑 ⑥ 薬師堂 ⑦ 都筑家 ⑧ 梅村堤防 ～閉会	43 人

## （２）地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行った。

### ふるさと文化振興助成金交付明細

住民主体の文化的活動に対し、次の４件に対して助成を行った。

団体名	行事名・活動名	助成金額	回数
下呂伊能忠敬測量来訪顕彰事業 実行委員会	伊能忠敬下呂測量来訪時宿泊地記念 碑建立除幕式・関連事業	30,000	１回目
飛騨小坂音楽祭実行委員会	飛騨小坂 野外フェス 2018	100,000	１回目
アートギグ実行委員会	アートギグ 2018 石彫シンフォニウム馬瀬	70,000	２回目
下呂平家琵琶の集い実行委員会	下呂平家琵琶の集い	100,000	１回目

## （３）文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

対象事業はなかった。

## （４）機関紙の発行及び出版活動

情報の発信や公開のため、財団のホームページを運営した。

形態	事業名
出版	ホームページの運営 <a href="http://gero-furusato.jpn.org">http://gero-furusato.jpn.org</a>

# 財 務 諸 表

自：平成30年 4月 1日  
至：平成31年 3月31日

〒509-2202  
岐阜県下呂市森2270番地3

一般財団法人下呂ふるさと文化財団

代表理事 二村 文康

貸借対照表

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	31,412,606	27,045,981	4,366,625
未収金	213,170	111,080	102,090
つり銭準備金	50,000	50,000	0
流動資産合計	31,675,776	27,207,061	4,468,715
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	846,000	846,000	0
投資有価証券	99,154,000	99,154,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	100,000,000	100,000,000	0
資産合計	131,675,776	127,207,061	4,468,715
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	25,310,021	22,250,514	3,059,507
未払消費税等	2,054,900	1,339,900	715,000
預り金	70,900	80,500	△ 9,600
前受金	722,040	463,640	258,400
流動負債合計	28,157,861	24,134,554	4,023,307
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	28,157,861	24,134,554	4,023,307
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
下呂市出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	3,517,915	3,072,507	445,408
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	103,517,915	103,072,507	445,408
負債及び正味財産合計	131,675,776	127,207,061	4,468,715

法人名：一般財団法人下呂ふるさと文化財団

正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日 から平成31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,900,083	1,900,083	0
② 事業収益			
下呂交流会館指定管理事業収益	146,330,222	136,068,045	10,262,177
ふるさと文化振興事業収益	43,000	95,000	△ 52,000
③ 受取補助金等			
④ 雑収益			
受取利息	379	372	7
雑収益	49	55	△ 6
経常収益計	148,273,733	138,063,555	10,210,178
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	40,920,763	38,264,240	2,656,523
臨時雇賃金	30,000	45,000	△ 15,000
福利厚生費	7,346,197	6,870,342	475,855
旅費交通費	135,568	153,955	△ 18,387
通信運搬費	577,339	528,879	48,460
備品費	1,199,880	926,856	273,024
消耗品費	1,740,982	2,315,764	△ 574,782
修繕費	1,426,878	2,412,799	△ 985,921
印刷製本費	1,487,662	2,487,594	△ 999,932
燃料費	2,242,915	2,063,266	179,649
光熱水料費	11,174,947	11,087,756	87,191
賃借料	3,242,874	2,644,529	598,345
保険料	609,180	617,012	△ 7,832
諸謝金	49,979	142,508	△ 92,529
租税公課	3,893,752	3,578,449	315,303
支払負担金	28,351	39,600	△ 11,249
支払補助金	300,000	391,000	△ 91,000
委託料	52,548,459	56,784,810	△ 4,236,351
食糧費	582,756	358,236	224,520
手数料	3,573,983	2,639,436	934,547
施設設備費	13,772,365	2,759,778	11,012,587
著作権使用料等	202,088	174,867	27,221
② 管理費			
役員報酬	245,000	205,000	40,000
会議費	1,359	1,549	△ 190
旅費交通費	16,463	12,300	4,163
通信運搬費	13,249	13,915	△ 666
印刷製本費	48,250	96,690	△ 48,440
賃借料	5,500	9,120	△ 3,620
租税公課	326,270	324,035	2,235
手数料	7,124	7,968	△ 844
委託費	37,232	152,869	△ 115,637
雑費	40,960	21,000	19,960
経常費用計	147,828,325	138,131,122	9,697,203
評価損益等調整前当期経常増減額	445,408	△ 67,567	512,975
当期経常増減額	445,408	△ 67,567	512,975
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	445,408	△ 67,567	512,975
当期一般正味財産増減額	445,408	△ 67,567	512,975
一般正味財産期首残高	3,072,507	3,140,074	△ 67,567
一般正味財産期末残高	3,517,915	3,072,507	445,408
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	103,517,915	103,072,507	445,408

## 正味財産増減計算書内訳表

平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	ふるさと文化振興事業	下呂交流会館指定管理事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	1,900,083		1,900,083
事業収益					
下呂交流会館指定管理事業収益	0	146,330,222	0		146,330,222
ふるさと文化振興事業収益	43,000	0	0		43,000
雑収益					
受取利息	0	350	29		379
雑収益	0	49	0		49
経常収益計	43,000	146,330,621	1,900,112	0	148,273,733
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	0	40,920,763	0		40,920,763
臨時雇賃金	0	30,000	0		30,000
福利厚生費	0	7,346,197	0		7,346,197
旅費交通費	0	135,568	0		135,568
通信運搬費	1,531	575,808	0		577,339
備品費	0	1,199,880	0		1,199,880
消耗品費	55,120	1,685,862	0		1,740,982
修繕費	0	1,426,878	0		1,426,878
印刷製本費	59,470	1,428,192	0		1,487,662
燃料費	0	2,242,915	0		2,242,915
光熱水料費	0	11,174,947	0		11,174,947
賃借料	148,730	3,094,144	0		3,242,874
保険料	5,150	604,030	0		609,180
諸謝金	41,411	8,568	0		49,979
租税公課	0	3,893,752	0		3,893,752
支払負担金	0	28,351	0		28,351
支払補助金	300,000	0	0		300,000
委託料	15,752	52,532,707	0		52,548,459
食糧費	1,080	581,676	0		582,756
手数料	128,053	3,445,930	0		3,573,983
施設整備費	0	13,772,365	0		13,772,365
著作権使用料等	0	202,088	0		202,088
管理費					
役員報酬	0	0	245,000		245,000
会議費	0	0	1,359		1,359
旅費交通費	0	0	16,463		16,463
通信運搬費	0	0	13,249		13,249
印刷製本費	0	0	48,250		48,250
賃借料	0	0	5,500		5,500
租税公課	0	0	326,270		326,270
手数料	0	0	7,124		7,124
委託費	0	0	37,232		37,232
雑費	0	0	40,960		40,960
経常費用計	756,297	146,330,621	741,407	0	147,828,325
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 713,297	0	1,158,705		445,408
当期経常増減額	△ 713,297	0	1,158,705		445,408
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 713,297	0	1,158,705	0	445,408
当期一般正味財産増減額	△ 713,297	0	1,158,705		445,408
一般正味財産期首残高					3,072,507
一般正味財産期末残高					3,517,915
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高					100,000,000
指定正味財産期末残高					100,000,000
III 正味財産期末残高					103,517,915

貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券... 購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(3) 退職給与の会計処理

外部拠出型の中小企業退職金共済制度に加入しており、当該制度に基づく要拠出額を費用処理している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	846,000	0	0	846,000
投資有価証券(基)	99,154,000	0	0	99,154,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
合 計	100,000,000	0	0	100,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	846,000	(846,000)	(0)	—
投資有価証券(基)	99,154,000	(99,154,000)	(0)	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
合 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第121回 利付国債	99,154,000	122,005,200	22,851,200
合 計	99,154,000	122,005,200	22,851,200

5. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 実施事業資産は保有していないため、貸借対照表内訳表の作成を行わない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金	飛騨農協・十六銀行・ゆうちょ銀行		31,412,606
	未収金	花柳流はなたき会 外		213,170
	つり銭準備金			50,000
	流動資産合計			31,675,776
(固定資産) 基本財産	定期預金	飛騨農協／下呂支店 28624521		846,000
	投資有価証券	第121回 利付国債		99,154,000
	固定資産合計			100,000,000
	資産合計			131,675,776
(流動負債)	未払金	下呂市 外	受託余剰金返還金 外	25,310,021
	未払消費税等	高山税務署	当期確定消費税等	2,054,900
	預り金	従業員	住民税	70,900
	仮受金	岐阜県バスケットボール協会 外	交流会館使用料前受金	722,040
流動負債合計				28,157,861
固定負債合計				0
負債合計				28,157,861
正味財産				103,517,915

令和元年 5月 7日


## 監査報告書

一般財団法人下呂ふるさと文化財団  
代表理事 二村 文康 殿

監 事

川口太三 

監 事

山中昌弘 

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

#### (3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、法人の公益目的実施計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上

平成 31 年度

# 事業計画書及び収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

## 平成 31 年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業計画

### 1. 下呂交流会館指定管理事業

来年度は下呂交流会館が開館して 10 年目の節目の年を迎えます。また今後 5 年間の指定管理の初年度でもあります。さらにフレッシュな気持ちで管理運営に当たる所存です。

自主事業は 10 周年を記念するにふさわしく、多くの市民に楽しんでもいただける企画を提供していきます。鑑賞型では演歌、フォーク、ミュージカル、クラシック、映画等の 5 公演を開催。普及型として、各地で開催されるミュージカル、歌舞伎、ジャズ、オペラ、オーケストラ等の上質な芸術の鑑賞と行き帰りの移動の時間に行う公演の予習と意見交換をセットにした「大人のための井戸端会議」を 5～6 回ほど開催予定です。また「たくみ隊」「もてなし隊」などのアクティブサポーターズや一般市民と協働しながら、「シナジーナイト」の 4 公演と市民出演型イベント「まめ 1 ライブ」等の市民参加・市民交流事業をすすめてまいります。またこの 10 年間に出演した下呂市出身の音楽家や芸人などが総出演する記念コンサートを開催し幅広い世代が楽しめるイベントとしたいと思います。

貸館では、2020 年に開催されるねんりんピックに向けたリハーサル大会、大手企業による複数のコンベンション、プロバスケットボールのゲーム等が予定されています。これまでどおり利用者ごとの要望に的確にこたえられるように打合せと準備をし、ホスピタリーティーあふれる気持ちで接客にあたることを心掛けます。引き続き下呂温泉観光協会やコンベンションビューローと連携しコンベンション利用の誘致を図ってまいります。

### 2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

基本財産運用収入により実施するふるさと文化振興事業につきましては、文化に関する研究会、講演会として「歴史探訪」及び「ふるさと講座」を例年どおり開催いたします。また、市内で独自に文化事業に取り組む団体や新たな文化・芸術の定着を目指す団体等に対して、ふるさと文化振興助成金を活用して支援を行います。

## 事業内容

### 1. 下呂交流会館の指定管理事業

#### (1) 会館の運営に関すること

- ① 責任者ほか必要な人員の配置
- ② 会館の利用申請の受付・許可
- ③ 利用料金の収受
- ④ 舞台設備の管理・操作
- ⑤ 広報・宣伝
- ⑥ 施設内のカフェスペース、自動販売機設置に関すること

#### (2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行う。

- ① 清掃業務
- ② 建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③ 電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④ 施設・設備保守点検
- ⑤ 特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥ 修繕
- ⑦ 植栽の管理
- ⑧ 駐車場の管理
- ⑨ 備品の管理
- ⑩ 施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行う。開館時間以外の時間帯については、機械警備を行う。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

施設設置目的を具現化するため、市民の文化芸術・スポーツの振興、地域の活性化及び交流産業の振興に資する事業を実施する。

形 態	事 業 名		実施予定月
鑑賞型	演歌	水森かおり「ふれあいリサイタル」	8 月
	フォーク	小椋佳「歌紡ぎの会」	6 月
	ミュージカル	劇団四季「はだかの王様」	7 月
	クラシック	中部フィルハーモニー交響楽団（オーケストラ）	未定
	市民協働企画	「シナジーナイト」（4 回）アメリカルーツ音楽、和洋弦楽器、シャンソン、パーカッション	6 月、9 月 12 月、3 月
	映画	映画鑑賞会	未定
普及型	大人のための ワークショップ “ 井戸端会議”	ミュージカル、歌舞伎、美術館、ジャズ等（3～4 回）	4 月～ 12 月
		オペラ、オーケストラ（2 回）	
地域貢献型 (参加・交流)	市民協働	開館 10 周年・下呂市合併 15 周年記念 「アクティブ・オールスター・コンサート」	9 月
	市民協働、交流	まめ 1 ライブ（市民企画）	未定
	市民参加	タッチスタインウェイ（ピアノ体験）	GW 期間
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ① 緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ② 災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③ 利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

(5) 市民協働

- ① 市民協働による運営を推進する。

- ・ アクティブサポーターズ  
たくみ隊 事業の企画・運営  
もてなし隊 ホールスタッフ
- ・ ピアノ弾きこみボランティア

- ② 下呂交流会館運営向上委員会の開催

会館の管理・運営について利用者からの意見集約のため必要に応じて利用者代表、行政、観光業代表による、下呂交流会館運営向上委員会を開催する。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

- ① 誘致・宣伝

- ・ 観光協会等と連携し旅行業者への誘致活動を行う。
- ・ 合宿等の誘致に学校、企業などへの誘致活動を行う。

- ② チケット販促 市内各地へ出向きイベントの紹介、チケットの販売を行う。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行う。

事業名	内 容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	年間
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報提供番組「アクティブタイム」 制作協力、出演	毎月 1 番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市メールによる情報提供	随時

(9) その他

① 視察の対応を行う。

② 会館の管理運営について市が必要と認める業務を行う。

## 2. ふるさと文化振興事業

### (1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業を行う。

#### ① 講演会、見学会等

地域の文化について関心を高めるとともに理解を深め、私たちの「ふるさと」を再認識するための事業を行う。

形態	事業名	会場	予定時期	対象
講演会等	地域の歴史・文化・自然に関する講演等	未定	未定	一般
見学会	地域の文化・自然に関する見学会 歴史探訪等	未定	未定	小学生～ 一般

#### ② 鑑賞会等

芸術作品や音楽などの鑑賞会等

形態	事業名
制作、発表	市内出身者や関係者による楽曲の製作や演奏会、美術などの展覧会の開催

### (2) 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行う。

形態	事業名
補助事業	ふるさと文化振興助成金交付

### (3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

地域の歴史、文化、自然についての調査、研究を行う。

形態	事業名
調査・研究	下呂石に関する調査研究等

### (4) 情報の発信や公開のため、財団のホームページの運営

形態	事業名
情報発信、公開	ホームページの運営 <a href="http://gero-furusato.jpn.org">http://gero-furusato.jpn.org</a>

## 平成31年度 収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

【指定管理業務】

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
下呂交流会館指定管理事業費収入	153,666,000	152,900,000	766,000	
指定管理料収入	128,520,000	130,842,000	△ 2,322,000	
指定管理料返還金	0	0	0	
交流会館利用料収入	11,944,000	11,945,000	△ 1,000	
目的外使用料収入	188,000	131,000	57,000	
入場料収入	12,270,000	9,270,000	3,000,000	
その他収入	742,000	710,000	32,000	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	153,666,000	152,900,000	766,000	
2. 事業活動支出				
下呂交流会館指定管理事業費支出	153,666,000	152,900,000	766,000	
102下呂交流会館管理運営費支出	75,643,000	77,858,000	△ 2,215,000	
報酬費支出	27,000	27,000	0	
旅費交通費支出	210,000	210,000	0	
通信運搬費支出	(569,000)	(620,000)	(△ 51,000)	
郵便料支出	180,000	212,000	△ 32,000	
電話料支出	291,000	312,000	△ 21,000	
通信サービス料支出	98,000	96,000	2,000	
備品費支出	1,000,000	1,000,000	0	
消耗品費支出	1,950,000	2,593,000	△ 643,000	
修繕費支出	2,100,000	2,100,000	0	
印刷製本費支出	1,393,000	1,350,000	43,000	
燃料費支出	2,550,000	2,557,000	△ 7,000	
光熱水料費支出	(12,871,000)	(14,700,000)	(△ 1,829,000)	
電気料支出	11,800,000	13,608,000	△ 1,808,000	
上下水道料支出	991,000	1,011,000	△ 20,000	
ガス代支出	80,000	81,000	△ 1,000	
賃借料支出	3,100,000	2,431,000	669,000	
保険料支出	778,000	672,000	106,000	
租税公課支出	(4,680,000)	(4,711,000)	(△ 31,000)	
収入印紙等支出	80,000	111,000	△ 31,000	
消費税支出	4,600,000	4,600,000	0	
負担金支出	57,000	64,000	△ 7,000	
委託費支出	39,994,000	42,368,000	△ 2,374,000	
食糧費支出	66,000	56,000	10,000	
手数料支出	(387,000)	(398,000)	(△ 11,000)	
調律手数料	110,000	0	110,000	
振込手数料支出	132,000	150,000	△ 18,000	
その他手数料支出	145,000	248,000	△ 103,000	
施設整備費	3,910,000	2,000,000	1,910,000	
雑支出	1,000	1,000	0	
103下呂交流会館自主事業費支出	24,270,000	21,270,000	3,000,000	
臨時雇賃金支出	290,000	50,000	240,000	
旅費交通費支出	100,000	115,000	△ 15,000	
通信運搬費支出	(130,000)	(170,000)	(△ 40,000)	
郵便料支出	130,000	170,000	△ 40,000	
消耗品費支出	177,000	338,000	△ 161,000	
印刷製本費支出	710,000	1,120,000	△ 410,000	
賃借料支出	0	583,000	△ 583,000	
保険料支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	130,000	△ 130,000	
委託費支出	17,610,000	14,254,000	3,356,000	
食糧費支出	680,000	666,000	14,000	
広告宣伝費支出	0	0	0	
手数料支出	(4,299,000)	(3,375,000)	(924,000)	
折込手数料支出	554,000	625,000	△ 71,000	
調律手数料	60,000	165,000	△ 105,000	
チケット手数料	3,685,000	2,585,000	1,100,000	
著作権使用料等	274,000	469,000	△ 195,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
104下呂交流会館人件費	53,753,000	53,772,000	△ 19,000	
給料手当支出	44,952,000	45,022,000	△ 70,000	
福利厚生費支出	8,801,000	8,750,000	51,000	
事業活動支出計	153,666,000	152,900,000	766,000	
事業活動収支差額	0	0	0	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
Ⅲ 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
Ⅳ 予備費支出(ふるさと文化振興予備費)				
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額				
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) ( )内数値は再計上を示す

# 平成31年度収支予算書

1/1ページ

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

【財団独自会計】

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
財団独自会計事業費収入	1,941,000	1,941,000	0	
公益事業収入	40,000	40,000	0	
基本財産利息収入	1,900,000	1,900,000	0	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	1,941,000	1,941,000	0	
2. 事業活動支出				
101 ふるさと文化振興事業費支出	1,598,000	1,657,000	△ 59,000	
旅費交通費支出	30,000	30,000	0	
通信運搬費支出	(7,000)	(7,000)	(0)	
郵便料支出	7,000	7,000	0	
消耗品費支出	100,000	100,000	0	
印刷製本費支出	97,000	156,000	△ 59,000	
賃借料支出	262,000	262,000	0	
保険料支出	10,000	10,000	0	
諸謝金支出	70,000	70,000	0	
負担金支出	0	0	0	
補助金支出	700,000	700,000	0	
委託料支出	117,000	117,000	0	
食糧料支出	13,000	13,000	0	
手数料支出	(175,000)	(175,000)	(0)	
折込手数料支出	175,000	175,000	0	
著作権使用料等支出	2,000	2,000	0	
雑費支出	15,000	15,000	0	
3. 管理費支出				
300 法人会計管理費支出	1,016,000	1,078,000	△ 62,000	
役員報酬支出	350,000	350,000	0	
会議費支出	8,000	8,000	0	
旅費交通費支出	23,000	30,000	△ 7,000	
通信運搬費支出	29,000	29,000	0	
印刷製本費支出	88,000	153,000	△ 65,000	
賃借料支出	15,000	15,000	0	
租税公課支出	400,000	400,000	0	
手数料支出	13,000	13,000	0	
委託費支出	50,000	50,000	0	
雑支出	40,000	30,000	10,000	
事業活動支出計	2,614,000	2,735,000	△ 121,000	
事業活動収支差額	△ 673,000	△ 794,000	121,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
III 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出(ふるさと文化振興予備費)	2,817,000	2,159,000	658,000	
当期収支差額	△ 3,490,000	△ 2,953,000	△ 537,000	
前期繰越収支差額	3,490,000	2,953,000	537,000	
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) ( )内数値は再計上を示す